

資料提供	
令和4年7月28日	
課名	研究開発課
担当者	今井 洋
電話	内線 2404 082-513-2404(ダイヤル)

広島県職員における新型コロナウイルス感染症の患者の発生について

1 概要

- 7月28日（木）に、本県職員において新型コロナウイルス感染症の患者が1名確認されました。

総務局職員（地方機関）40代（居住地：広島市）

- 当該職員は、家族が陽性となったため、濃厚接触者として自宅待機していましたが、発熱等の症状が生じたため、医療機関でPCR検査を受け、7月28日（木）に陽性と判明しました。

（経過）

- ・ 7月25日（月） 登庁勤務（直近の最終出勤日）。同居する家族が発熱したため、看護のため15:15早退。
- ・ 7月26日（火） 同居する家族が陽性となり、濃厚接触者として自宅待機。本人にも発熱等の症状があったため、医療機関でPCR検査を受検。
- ・ 7月27日（水） 休暇。濃厚接触者として自宅待機。
- ・ 7月28日（木） 休暇。陽性が判明。

2 業務への従事状況

- 当該職員は不特定多数の県民と接触するような業務には従事していませんでした。

3 感染拡大防止に向けた対応

- 今後、保健所の指導等を踏まえ、施設等の消毒を進めていきます。
- 県では、職員の接触機会の低減のため、テレワーク等の活用に取り組んでおり、引き続き、職員の感染拡大防止策を徹底してまいります。

お 願 い

報道機関各位におかれましては、職員及び家族への人権尊重・個人情報保護にご理解とご配慮をお願いいたします。